学校番号	110

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化 （芸能文化科）	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「改訂版　言語文化」　（数研出版）						
副教材等	『読解を大切にする　体系古典文法　十訂版』　（数研出版） 『三訂版　体系漢文』　（数研出版） 『ニューフェイズ　古典１』　（第一学習社） 『常用国語便覧』　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

言葉を通して文化の奥深さに触れることで、自分の考えや価値観を豊かなものにしていきましょう。そのためには、古典文法や古語、古典常識などの知識を正しく身につけなければなりません。日々の予習や復習にしっかりと取り組んでください。また、ペアワークやグループワークなどでは、他者の意見に耳を傾け、自分と異なる考えも尊重する姿勢を育んでください。活動では、自分の言葉で表現する力を積極的に養うようにしましょう。

２　学習の到達目標

(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	説話 ［教材］ ●古文チェックポイント① 『宇治拾遺物語』「児のそら寝」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：積極的に周囲と協調しながら、児と僧の心情を捉え、本話の面白さを説明しようとしている。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト
	説話 ［教材］ ●古文チェックポイント② 『宇治拾遺物語』「絵仏師良秀」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：積極的に説話の内容と現代社会問題との共通項を探り、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト
	随筆（一） ［教材］ ●古文チェックポイント③ 『徒然草』「ある人、弓射ることを習ふに」「丹波に出雲といふところあり」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c： 本文の表現や記述と粘り強く向き合い、これまでの学習を生かして積極的に話し合いに参加しようとしている。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト
	漢文入門 故事 ［教材］ ●漢文チェックポイント①・② 故事成語「朝三暮四」	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c： 故事成語の用例を調べて発表する課題において、粘り強く用例調査に取り組んでいる。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト 発表
	歌物語 ［教材］ ●古文チェックポイント④ 『伊勢物語』「芥川」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c： 粘り強く第一段落と第二段落の関係性を見極め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト
	漢詩 ［教材］ ●漢文チェックポイント⑤ 『中国の詩』「涼州詞」「月夜」	a：我が国の言語文化との対比を通して外国の詩の特性や外国の文化について理解している。 b[読]：作品が成立した背景や修辞法について、情景を想像しながら音韻や構成を的確に捉えている。 c：漢詩に登場した構成から、漢詩の形式について和歌との対比を用いながら説明しようとしている。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト 発表

後期	物語 ［教材］ ●古文チェックポイント⑤ 『竹取物語』「なよ竹のかぐや姫」	a:：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：平安時代の成人式について進んで調べ、学習の見通しをもって本文理解を深めようとしている。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト
	随筆（二） ［教材］ ●探究の扉『白氏文集』 『枕草子』「雪のいと高う降りたるを」	a:：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：粘り強く『枕草子』と『白氏文集』の主題の違いを考え、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト
	日記文学 〔教材〕 『土佐日記』「門出」	a:：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：旧暦や古時刻、旧国名といった古典常識について積極的に調べ、学習課題に沿って理解を深めようとしている。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト
	和歌 近代小説（一） 〔教材〕 『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』 『羅生門』	a:：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景、他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとしている。	定期考査	定期考査	プリント ノート 小テスト

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　5　）時間

・読むこと　…　（　65　）時間